

令和5年度 学校評価アンケート結果

令和6年3月1日
武豊町立富貴小学校

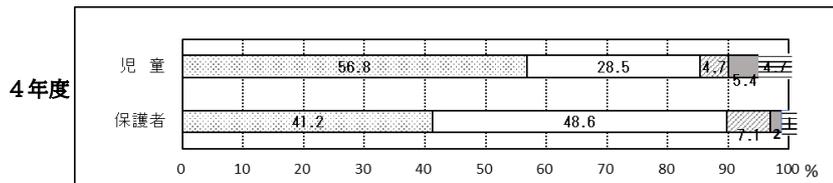
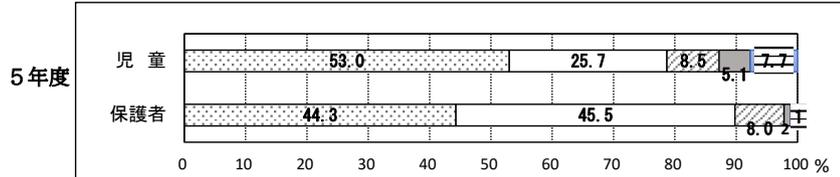
12月に行いました学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。結果をお知らせします。いただいた貴重なご意見は、今後の学校運営に生かして参ります。

【グラフの凡例】

- A よくあてはまる B どちらかというにあてはまる
C どちらかというにあてはまらない D まったくあてはまらない E わからない

1 子どもの居場所

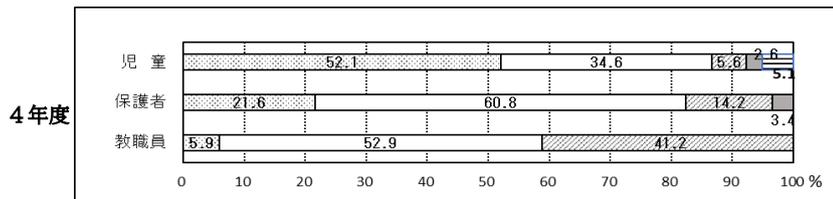
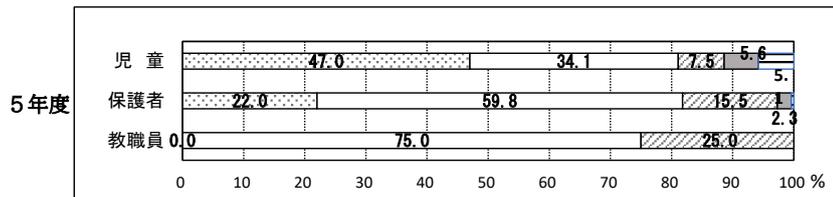
児童	わたしは学校へ行くのが楽しい。
保護者	お子さんは学校へ行くのが楽しいと感じている。



・保護者の値はほぼ変わらないものの、児童の「あてはまらない」「わからない」と回答する値が増えています。教師の力量向上に努めたり、児童自身にもよりよい学校環境づくりについて考えさせたりして、児童にとって学校が安心して生活できる環境となるように、一層努力して参ります。

2 基本的な生活習慣（あいさつ・返事・履物そろえ等）

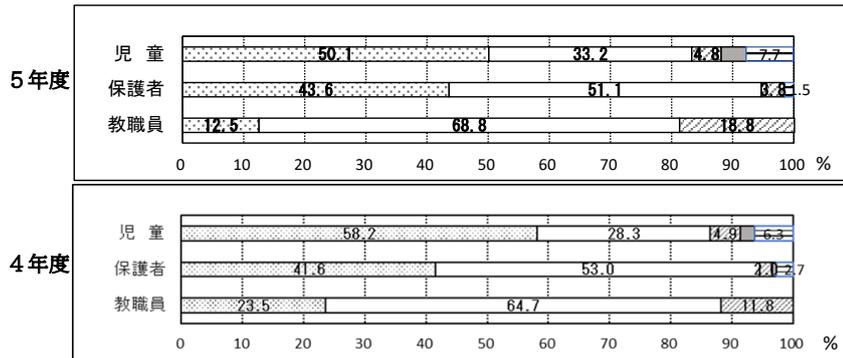
児童	私は、あいさつ、返事、履物そろえなど、基本的な生活習慣を心がけている。
保護者	お子さんは、あいさつ、返事、履物そろえなど、基本的な生活習慣が身に付いている。
教職員	子どもは、あいさつ、返事、履物そろえなど、基本的な生活習慣が身に付いている。



・昨年に比べて、保護者の値はほぼ変わらないものの、児童の値がやや減少しています。あいさつ運動は継続しているものの、返事や履物そろえなどの基本的な生活習慣の働きかけはやや弱いです。今後も家庭・地域・学校が一体となり、あいさつだけでなく、返事や履物揃えなど、基本的な生活習慣の確立に努めて参ります。

3 思いやりの心

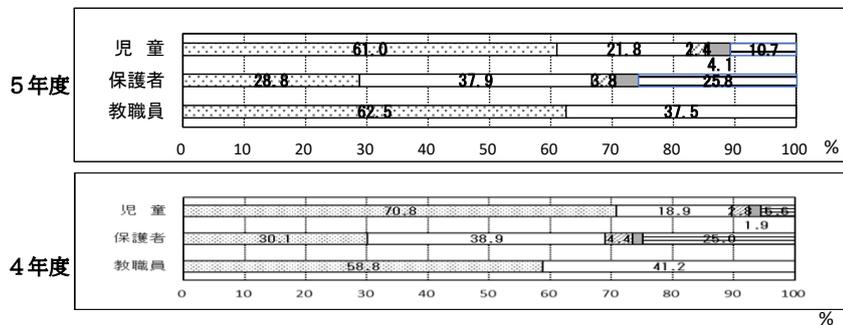
児童	わたしは困っている友達に声をかけるなど、学級の友達に思いやりの心をもって接することができる。
保護者	お子さんには、思いやりの心が育っている。
教職員	子どもには、思いやりの心が育っている。



・児童、保護者、教職員ともに、意識の高さが伺えます。これからも、思いやりの心をもった優しさ溢れる児童の育成に努めて参ります。

4 いじめ

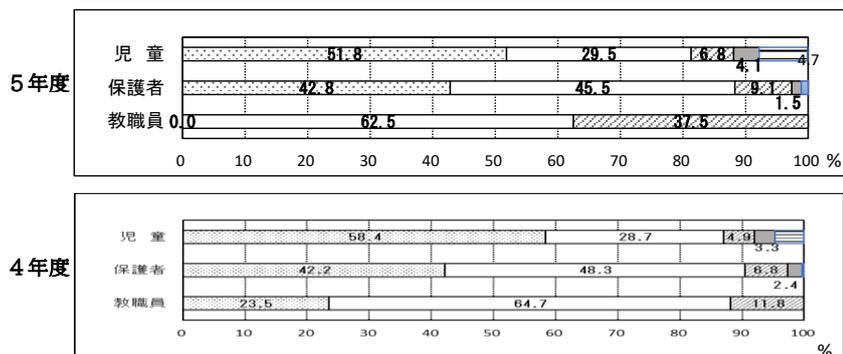
児童	わたしはいじめのない学校や学級にしようと考えている。
保護者	先生は、いじめが起きないように配慮している。また、問題が発生した場合には迅速に対応している。
教職員	私は、いじめを見逃さないように意識している。また、問題が発生した場合に、迅速に対応している。



・児童のいじめに対する意識がやや減少しています。いじめは絶対に許されるものではないことを、児童への指導を再度徹底するとともに、保護者、地域と協力しながら、普段の生活でも意識させていきたいです。いじめを起こさない、見逃さない環境づくりに努めてまいりましょう。

5 学習

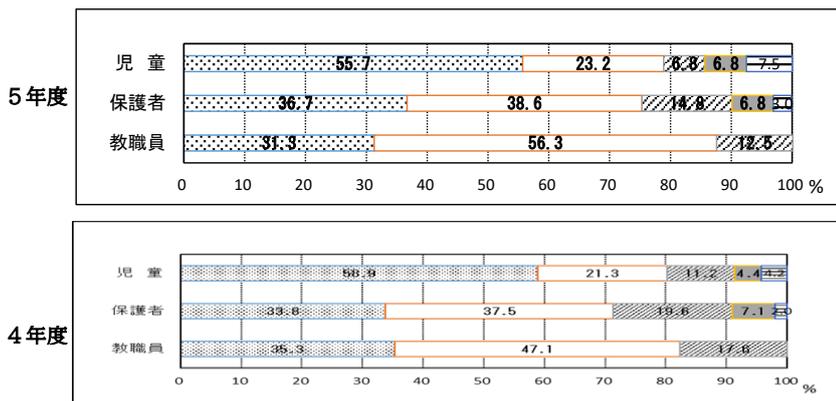
児童	わたしは教科書を読んだり、文章を書いたりして、学年の勉強をがんばっている。
保護者	お子さんは、「読み、書き、計算」など基礎的・基本的な学習内容が身に付いている。
教職員	子どもは、基礎的・基本的な学習内容が身に付いている。



・昨年に比べて、児童、教職員の値が減少しています。確かな学力向上に向けて、学習環境を見直し、児童の学力向上、教職員の指導力向上に努めます。

6 体力向上

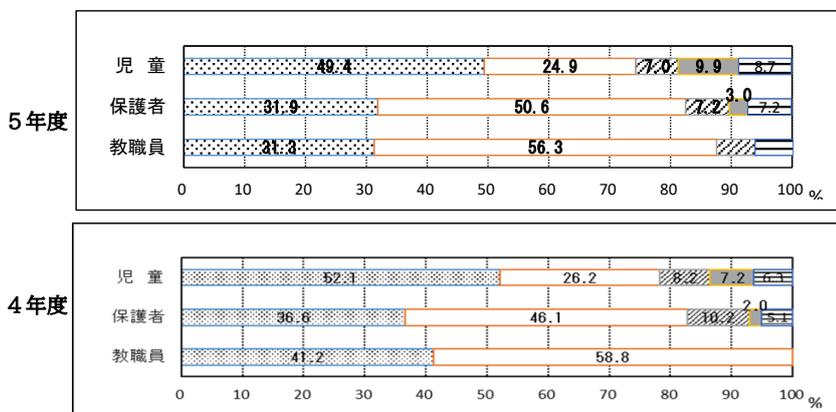
児童	わたしは体育の授業や外遊びを通して、進んで体力づくりをしている。
保護者	お子さんは、体育の授業や外遊びを通して、体力向上に努めている。
教職員	子どもは、体育の授業や外遊びを通して、体力向上に努めている。



・体力向上の意識は、児童、保護者、教職員ともに変化はありません。今後も、生涯に渡って力強く生きていくための体力や健康づくりを意識させていきます。

7 教育相談

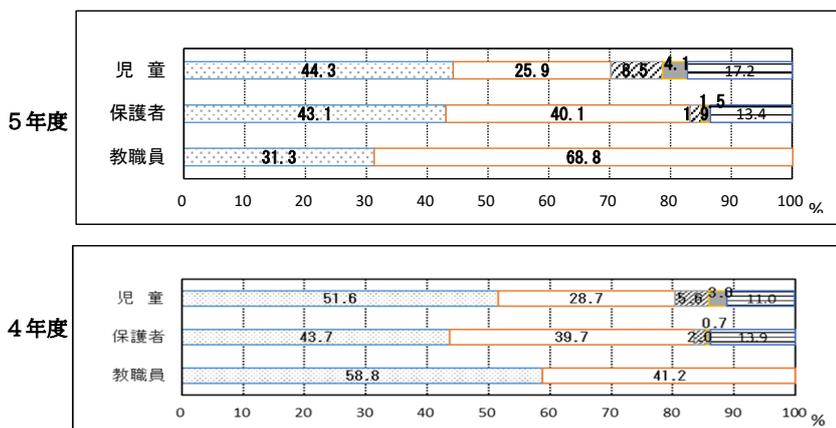
児童	わたしは困ったことや心配なことは先生やお家の人に相談している。
保護者	お子さんは、困ったことや心配なことは先生や保護者に相談している。
教職員	子どもは、困ったことや心配なことや先生や保護者に相談している。



・児童や保護者の思いや考えに寄り添うことは、円滑な学級経営・学校運営に欠かすことのできない内容と捉えます。教職員の普段の心構えやカウンセリング技量などの研修に努めて参ります。

8 肯定感の醸成

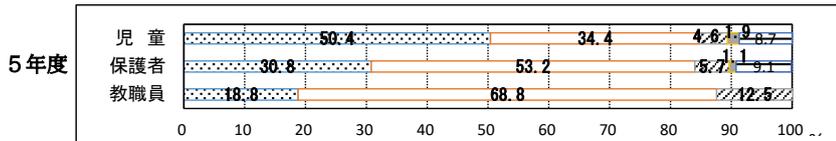
児童	先生はわたしのことをほめたり、認めたりしてくれる。
保護者	先生は、お子さんのことをほめたり、認めたりしている。
教職員	私は、子どものことをほめたり、認めたりしている。



・児童一人一人が、教職員の目が自分の個性やよさに向けられていることを感じられるような言葉かけ、支援を行うように、教職員全体として再認識して参ります。

9 学校教育目標の達成

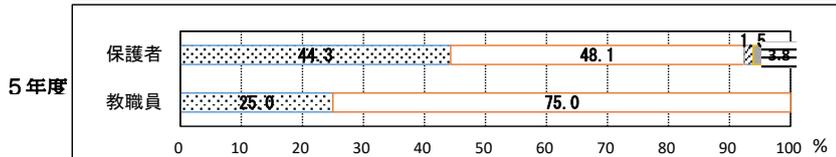
児童	わたしは自分で考えて正しく行動したり、友達と協力をしたりして、自分の生活をよりよいものにしようとしている。
保護者	お子さんは、自分で考えて正しく行動したり、友達と協力をして、自分の生活をよりよいものにしようとしている。
教職員	子どもは、自分で考えて正しく行動したり、友達と協力をして、自分の生活をよりよいものにしようとしている。



・学校の教育目標である「自立と共生」に向けて、児童、保護者、教職員が協力して高い意識をもって学校生活での学びを進めています。これからも児童一人一人の「自立と共生」に向けて、あきらめない心で進んでいきます。

10 学校と家庭との連携

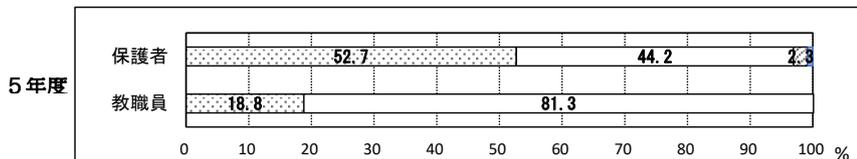
保護者	先生は、家庭訪問・懇談会・連絡帳・電話連絡等を通して、家庭と協力をしながらお子さんの指導にあたっている。
教職員	私は、保護者の声に耳を傾けたり、地域の願いに応えたりしようとしている。



・保護者と教職員が連携をしながら、児童の指導に当たっている割合が高いです。これからも情報共有を密にしなが、児童の健やかな成長を一緒に支援して参りましょう。

11 情報発信

保護者	私は、学年通信・学校だよりやホームページ、学校配信メールなどで学校の様子や必要な情報を知ることができている。
教職員	私は、学年通信・学校だよりやホームページ、学校配信メール、連絡帳、電話連絡等で学校の様子や必要な情報を伝えている。



・ホームページや学校配信メール等で、学校からの情報提供を心がけております。少しでも保護者の方に必要な情報が届くようにこれからも配慮して参ります。

【文章回答】文章で回答いただいた中で、全体に関わるものを紹介します。

- ・担任の先生が一人一人の特性をしっかりと理解してくださり、その子にどの様な関わりや支援をすれば良いかなど常に考えてくださるおかげで充実した学校生活を送る事ができています。感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・教員が不足しているとの事ですが、増やす対応は難しいのでしょうか？他の学校も徐々に始まっていますが、PTAは廃止すべきだと思います。保護者への負担が大きすぎる。教員への負担も増えるなら外注するなり出来ないのかと思います。
- ・一生懸命対応していただいているのは分かりますが、先生の対応に少し不信感を感じます。先生が話を聞いてくれないと言っている時があり、若い先生なので仕方ないとも思いますが、もう少し子供達に寄り添った指導をしていただくと良いかなと思います。
- ・高学年になり、心身ともに難しい時期に入り学校生活に躓く場面も出てきましたが、担任の先生が積極的に子供と関係を作ってくださいのおかげで、何かあれば先生に安心して相談できる様です。お忙しい中親身に向き合ってくださいことに感謝しかありません。
- ・体育の着替えを男女別にして欲しいです。まだ2年生ですが、裸になるのが恥ずかしいらしく、夏でも下着を着替えてきません。汗が冷房で冷えたり、不衛生であせもの原因にもなりますし、幼いながらの尊厳も大切かなと思います。担任の先生は昨年も今年も細やかなところまでご配慮いただき、感謝しかありません。ありがとうございます。
- ・富貴小でも合唱コンクールみたいな行事を取り入れてほしい！
- ・運動会の時に学年ごとに写真を撮る列を入れ替えてほしい。アナウンスはあるが、居座ってる人もいて写真が撮れない。保護者に学年ごとのマークをつけてもらうのもいいかもしれない
- ・昨年までは学校の様子がHPの写真が多くあってよくわかりましたが、今年は少なくなった気がします。学校の様子がもう少しわかるよう情報配信してほしいです。
- ・テトルが便利で、ありがたいです。学校だよりもテトルにアップしていただけると、もっと嬉しいです。子供から学校の様子をよく伝え聞きますが、いろんな個性がある子どもたちを先生がしっかり見てくださるのがよく分かり、本当にありがたいなと思っています。これからもよろしくお願います。
- ・4年生まではトイレが汚すぎて、学校でトイレに行くのを我慢して家に帰ってきていたので、体の事が心配でした。1年生から4年生の使うトイレを綺麗にしてあげてください。
- ・最近、携帯を持たせました。購入前に勉強を終わらせてから触ること、リビングで使用することなどしっかりと約束をしました。すでにあるクラスのLINEグループに招待されました。私が帰宅して画面を見たところすでに320件の通知がありました。くだらないことを話す時間は大切なかもしれませんがみんながどう思っているのかなど親も含めてディスカッションする時間があってもいいのかもしれません。

さまざまなお意見をいただき、ありがとうございます。今後も地域の宝である子どもは、「家庭が育て」「学校が鍛え」「地域で磨く」学校づくりを進めます。

富貴小学校長 長田 智幸